

# 亀さん通信

急に冬の寒さが到来しましたが、いかがお過ごしでしょうか！

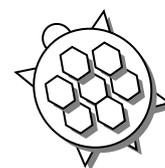
亀のように歩みは遅くとも、『お金力』をしっかり・確実に身に付けていただく【亀さん通信】第134号発信です！

## もしかしてお隣さんは億万長者？

「億万長者」と聞いて、あなたはどんな人をイメージしますか。彼らの実像を描いた「となりの億万長者」という良書があります。本書は、アメリカにて100万ドル以上の純資産を持つ1,000人以上を調査し、その内容をまとめたもの。10年以上前に目を通していましたが、先頃新版を再読したところ、多くの気づきを得られました。今回は、その内容をシェアしたいと思います。

まず始めに結論から。本書の肝である「成功を生む7つの法則」をご紹介します。

- ① 彼らは、収入よりはるかに低い支出で生活する。
- ② 彼らは、資産形成のため、時間、エネルギー、金を効率よく配分している。
- ③ 彼らは、お金の心配をしないですむことのほうが、世間体を取り繕うよりもずっと大切だと考える。
- ④ 彼らは、社会人となった後、親から経済的な援助を受けていない。
- ⑤ 彼らの子供たちは、経済的に自立している。
- ⑥ 彼らは、ビジネス・チャンスをつかむのが上手だ。
- ⑦ 彼らは、ぴったりの職業を選んでいる。



いかかですか。本通信では、すべてに言及する紙面の余裕はありませんので、ポイントだけを見ていきましょう。

「この研究で何がわかったか。資産を築くには自分をコントロールする精神力、犠牲をいとわぬ態度、そして勤勉が必要であること。成功への鍵は、この三点に集約されるだろう」(P23)

経済的な自立のためにライフスタイルを変更する意思があるのなら、誰にでも資産を築くことができると著者は断言しています。現在はこれまでの行動の結果に他なりません。もし現在の資産に不満があるならば、行動を変える、つまり生活水準を見直して相応の努力をすればいい。ただそれだけの話なのです。ちなみに、調査対象である億万長者の内、相続資産が資産の1割以上を占める人は2割に満たず、過半数は1ドルたりとも遺産相続を受けていません。

「金持ちの特徴を3つの言葉で言い表せば、節約、節約、節約である」(P49)

詰まる所、この言葉に尽きます。ムダな物や見栄のためにお金を使う必要はないのです。仮に莫大な遺産が転がり込んでも、お金を扱う能力が低い浪費家は、いずれ使い切ってしまうはず。普段からの節約によって自分を養えることでしか、真の蓄財はできないのです。

「彼らは予算を立てて出費をコントロールしたからこそ億万長者になれたし、今も裕福に暮らしているんですよ」(P66)

なぜ億万長者ともあろう人に予算が必要なの、と疑問を抱くかもしれません。しかし、いくら年取が高くても、浪費する生活スタイルを改めることのできない人は、死ぬまでお金の不安と闘いながら働き続ける必要があるでしょう。

「経済的にしっかりした基盤を持つと考えているなら、きっと実現できる。だが、よい暮らしをするためにお金が欲しいと思っていながら、一生、金は貯まらない」(P154)

億万長者といつまでたってもお金が貯まらない人は、そもそも人生に対する考え方が違っています。調査の結果によると、億万長者が購入した一番高かった物の平均値は次の通り。スーツ 399ドル。靴 140ドル。腕時計 235ドルでセイコーが一番人気。

幸運、遺産、高学歴などが億万長者になれる条件ではありません。勤勉・我慢・計画性などのライフスタイルから、資産は形作られていきます。そして自分を律する強い精神力を持つこと、これが何よりも重要。億万長者は決して特別な人たちではないのです。実際に私は億万長者を何人も知っていますが、とても億万長者には見えません。それが現実です。大変失礼ではありますが…(笑)

今年も残すところ、あと1月。本当に早いなあ…

(株)亀山保険事務所 亀山裕弘(代表) 1級ファイナンシャル・プランニング 技能士 0575-28-2768 info@kameyama-hoken.com